

2023年9月4日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

胃食道逆流症治療薬tegoprazanのシンガポールにおける製品発売に関するお知らせ

このたび、当社のサブライセンス先であるUnited Italian Trading Corporation (Pte) Ltd. (本社：シンガポール、以下「UITC社」) が、当社がHK inno.N Corporation (本社：韓国・オソン、以下「HKイノエン社」) を通じてライセンスした胃食道逆流症治療薬tegoprazan (以下「tegoprazan」) につきまして、シンガポールにおいて製品販売を開始いたしましたのでお知らせいたします。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー(Potassium Competitive Acid Blocker : P-CAB) と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤 (PPI) とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかに、かつ、持続的に胃酸分泌を抑制するという特長を持つ新世代の治療薬です。

当社は、HKイノエン社との間で、日本を除く全世界の開発・製造・販売に関する再実施許諾権 (サブライセンス権) 付き独占的ライセンス契約を締結しており、HKイノエン社および同社からライセンスを受けた世界各国のサブライセンス先企業によってtegoprazanに関する事業活動が進められております。2019年に世界で初めて販売が開始された韓国 (製造販売会社：HKイノエン社；販売名「K-CAB[®]」) におきましては、2022年の韓国国内売上 (院外処方実績) が1,321億ウォン (約132億円 / 1韓国ウォン=0.10円)、本年も1月から6月までの累積売上が741億ウォン (約74億円 / 1韓国ウォン=0.10円) に達するなど、順調に販売を伸ばしております。

シンガポールにおきましては、本年1月、UITC社がシンガポール当局からびらん性胃食道逆流症、非びらん性胃食道逆流症、胃潰瘍、およびヘリコバクター・ピロリ除菌補助療法の4つを適応症とする販売承認を取得しました。その後、発売に向けた準備が進められておりましたが、8月31日、UITC社は発売記念シンポジウムを開催しました。シンガポールの消化性潰瘍薬の市場規模は約16億円です。今回のシンガポールでの販売開始により、tegoprazanが販売されている国は、韓国、中国、モンゴル、フィリピン、メキシコ、インドネシアおよびシンガポールの7カ国となり、このほか、29カ国において、臨床開発・承認審査・発売準備に関する取り組みが現在進められております。

当社は、HKイノエン社とのライセンス契約に基づき、HKイノエン社がサブライセンス先から得る収益の一定割合を受け取る権利を保有しております。本件により当社が受け取る一時金はありませんが、当社は、tegoprazanの販売国拡大が中長期的に当社の事業収益および企業価値の向上に寄与するものと考えております。なお、本件による2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日) の通期連結業績への影響は軽微です。

当社は今後も引き続き、HKイノエン社との連携をより強固にし、開発支援並びにサブライセンス契約支援を継続して実施し、胃酸関連疾患治療の選択肢を広げることで、患者さまのQOLの向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

以 上

<ご参考>

HK イノエン社ウェブサイト（韓国語）：https://www.inno-n.com/pr/news/view/1/900?sch_text=